

平成19年晴れの叙勲

～受章おめでとうございます～

平成19年春・秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、褒章で、各分野における功労者として10名の方が晴れの受章の栄に浴されました。1月7日にパレスリゾート白石蔵王で開催された「新春を寿ぐ市民の集い」において、受章された方々の栄誉をたたえ、約450人の参加者が受章を祝いました。



▲1月7日に開催された「新春を寿ぐ市民の集い」

春の叙勲
瑞宝双光章

佐藤 尚氏
【教育功労】(西益岡町)

昭和24年に宮村立宮中学校教諭となられて以来、宮城県立拓桃養護学校長・船岡養護学校長などの要職を歴任し、39年の永きにわたり奉職され、学校教育の充実発展にご尽力されました。定年退職後は、白石市教育委員長、宮城県肢体不自由児協会会長などの要職を務められています。

秋の叙勲
瑞宝単光章

小室 元一氏
【消防功労】(斎川)

昭和31年に白石市消防団員を拝命以来、39年の永きにわたり消防団員としてご活躍されました。この間、副分団長、分団長、副団長の要職を歴任され、団員の育成と市民の生命、財産の保全のためご尽力されました。

秋の叙勲
黄綬褒章

菊池 隆吉氏
【業務精励】(巨理町)

昭和25年に家業に従事され、57年間の永きにわたり地域経済の振興に努められています。さらに、宮城県卸売酒販組合副会長、東北卸売酒販組合理事などの要職を務められ、酒販業界の発展にご尽力されました。

秋の叙勲
旭日双光章

宍戸 敏雄氏
【地方自治功労】(東町)

昭和38年より通算5期20年の永きにわたり、白石市議会議員として、市勢の発展と住民福祉向上のためご尽力されました。また、昭和54年5月からの4年間は、白石市外二町組合議会議長の要職を務められています。

秋の叙勲
瑞宝単光章

酒井 寛治氏
【社会福祉功労】(福岡蔵本)

昭和49年に白石市民生委員児童委員に就任されて以来、33年の永きにわたり奉職されました。この間、福岡地区民生委員児童委員協議会総務、白石市民生委員児童委員協議会副会長などの要職を務め、社会福祉の向上と児童の健全育成のためご尽力されました。

秋の叙勲
藍綬褒章

安藤 佳生氏
【消防功績】(越河五賀)

昭和46年に白石市消防団員を拝命以来、36年の永きにわたり消防団員としてご活躍されています。この間、副分団長、分団長、副団長の要職を歴任され、団員の育成と市民の生命、財産の保全のためご尽力されました。

春の叙勲
旭日双光章

鳥本 昭雄氏
【中小企業振興功労】(長町)

昭和39年に白石繁華街通り商店街振興組合理事に就任以来、同組合理事長、宮城県商店街振興組合連合会副理事長の要職を務め、商店街の発展と地域経済の振興のためご尽力されました。

秋の叙勲
旭日単光章

菅野 市太郎氏
【郵便事業振興功労】(本町)

昭和52年に白石地区郵便切手販売組合長となられて以来、宮城県郵便切手販売協会副会長、東北郵便切手販売協会監事などの要職を務められました。郵便切手の販売を通して、地域住民の生活向上のためご尽力されました。

秋の危険業務従事者叙勲
瑞宝単光章

大宮 忠雄氏
【防衛功労】(福岡長袋)

昭和39年に陸上自衛隊に入隊以来、36年の永きにわたり奉職されました。この間、船岡駐屯地において、国民の安全と国土の保全、防衛のためご尽力されました。

秋の叙勲
藍綬褒章

大野 雄吾氏
【更生保護功績】(白川大卒都婆)

昭和59年に保護司を拝命以来、23年の永きにわたり犯罪や非行に陥った人の更生支援と、犯罪のない社会づくりの啓蒙に尽力されています。この間、白石地区保護司会長、宮城県保護司会連合会理事などの要職を務められています。



次代を担う子どもたちが環境への取り組みを実践

～市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦～

市内小中学校では、子どもたちの環境・道徳意識を高めるため環境教育に取り組んでいます。児童・生徒たちは、環境に関する授業や清掃活動、ごみ分別といった取り組みの中で、資源の大切さやごみに対するモラルなどを学習しています。今月号では、これらの取り組みの総称「市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦」の活動の一部をご紹介します。

●白石第一小学校 総合的な学習で「環境」をテーマに、ごみ処理場見学を行い、分別回収とその後のリサイクルの仕組みについて学習しました。また、家庭から出るアルミ缶回収運動での収益で車いすを寄付し、分別意識の習慣化につなげています。

●白石第二小学校 PTAと児童が一緒に行ったクリーンウォークでは、ポイ捨てごみの量の多さに驚くとともに、ごみの出ない社会をいかに築いていくかを考える機会となり、分別の大切さとポイ捨てをしないということを学びました。

●越河小学校 PTAの廃品回収活動に参加することで、家庭でのごみ分別を経験するとともに、ごみ分別の仕方や大切さを学びました。



▲仙南リサイクルセンターを見学する白川小の児童たち

た。資源の有効利用についての意識を高めるため、リサイクルマークについても学習しています。

●大平小学校 学校周辺の清掃活動を行い、奉仕の気持ちやごみ分別への関心・知識を高めました。また、アルミ缶プルタブ回収活動の収益で、車いすなどを寄付しています。100キログラム以上を回収することができました。

●小原小学校 縦割り清掃活動「チーム清掃」では、学校周辺の「ごみ拾いや分別、バス停清掃を行いました。5年生の授業では、リサイクル・リユース・リデュースについても学習しました。

●大鷹沢小学校 スーパーマーケットの分別コーナー利用を通して、ごみ分別の大切さや、社会の中では分別は当たり前のごみと学びました。買い物体験ではマイバックを持参し、資源を無駄にしない取り組みを実践しました。

●斎川小学校 クリーン活動では地域内のごみ回収と分別を行ったほか、生活の中からお出されるごみの処



▲スーパーマーケットの分別コーナーでの体験学習を行う大鷹沢小の児童たち

理と、リサイクルの大切さを学ぶため、角田衛生センターを見学しました。

●福岡小学校 「生き物と環境」についての学習では、ごみを分別することで無駄なエネルギーを抑え、二酸化炭素を減少させることを学びました。また、学校周辺のごみ拾いや分別、分別と環境保全の大切さを理解しました。

●深谷小学校 クリーン活動では、地域を愛し環境を守る心や、奉仕の精神を養うことを目的に、通学路や学校周辺のごみ拾いと分別を行いました。

●白石中学校 全校生徒で益岡公園や緑地公園、学校周辺の道路などを清掃し、ごみの分別までしっかり行いました。

●南中学校 クリーン作戦では、国道4号のごみ拾いや越河駅の清掃活動を行い、ごみ分別の意義と仕方を学習しました。また、生徒会を中心にごみの分別を放送で呼び掛けています。

●福岡中学校 生徒会が中心とな



▲地域内を清掃する斎川小の児童たち

り、ごみ資源の大切さを呼び掛け、文化祭で出たごみを全校生徒一丸となつてきれいに分別しました。

●小原中学校 「文化祭」の後片付けではごみの分別について、また、「総合的な学習」で取り組んでいるそば作りでは、生ごみなどの出し方について、実践を通してごみ分別を学習しました。

●東中学校 全校生徒が通学路の清掃とごみ分別を行いました。また、市発行の「ごみの分別・出し方ガイドブック」を参考に、ごみの分別学習を行いました。

●白川中学校 美化活動では、全学年がJR北白川駅や学校周辺、高田川沿いのごみ拾いと分別を行いました。

子どもたちのこのような取り組みが家庭へ地域へと広がり、持続可能な社会形成へ向けて、一人ひとりの意識や行動を考えるきっかけとなればと思います。今後も本市の環境保全のために、市民の皆さまのご協力をお願いします。

◎生活環境課 ☎22-1314



▲回収したごみの分別を行う白川中の生徒たち